(日

版下には御見學を了へさせら れて一旦御旅館に御舞還後同 明本の一分別東軍司令部に成

場所尹高橋敏氏に決定京城に 場所尹高橋敏氏に決定京城に ないて事務引継を行ふが高橋 てるない

宗昭氏(蔣錄)同

その

A

117

製項目を修正して

する三相會議の結論は民有國問題の修正點乃至某條項に關

曜

閑院宮殿下

寬城子戰跡御見學

て開催、大連委員作製の料率準備委員會はさる七日大連に準備委員會はさる七日大連に

委員上京

ソ聯又も不法射撃

原案を各地委員とも大體承認 したが、なほ内地本社と折衝 のため、七名の上京委員の選 出を行ひ、同委員は三週間の 建定で十一月三日頃上京し、

新料率の實施その他に就いて創立總會開催の豫定であるが

小泉中將 鄉軍副會長就任 幣

部舎長豫備役陸軍中將和田龜 治氏は今回副會長を酵任、後 任に元第三師園長小泉六一中 將が就任することに十六日決

重要打合せのため十九日午前 松岡總裁松岡洋右氏は當局と

に座談會を催した

七時十分層列車で八辻秘書を

本島邦男氏着任

總督府出張所長

高尾氏更迭

後任は高橋現平壤府尹

清級新京事務局底務課床務係 主任本島邦男氏は十七日はと にて家族同件正式音任した社 宅は常般町二丁目十七ノ二電 話社内一九五、公衆三―三三 入入番である

訪問嚴重抗議を行った

満洲國嚴重抗議す

憾とし寺内陸相は廣田首相馬阻まれてゐる觀があるのを遺

### 9 日九十

對満關心の弛緩に陸相苦慮

井上洋脈店

陳山虎匪の

十八日営地藩情報によれば委舎討伐隊は十三日朝來平泉南倉討伐隊は十三日朝來平泉南方地區に猛威を揮ふ陳山虎匪圏を包國攻撃中、同夜斥侯林上等兵(長野縣出身)が海拔一千米の浡羅樹嶺にさしかゝつた際、陳匪の副頭目曹某以下数名の匪賊を設見、大格闘 の上彼等を悉く捕虜とした、 副頭目を生擒

涼嶺子附近で 匪賊三名を生擒

東で糧秣輸送中京領子附近で 車で糧秣輸送中京領子附近で 吉中の匪賊の一團を發見した ので、直ちに匪賊の進路をさ ので、直ちに匪賊の進路をさ

催し二十一日朝歸還

職室で 中 ロ中央概象台氣象會議は ロ中央概象台氣象會議は 氣象會議

満洲里國境で

全滿居留民會

職廢後に於ける經過報管議室で全滿居留民會 後一時から新京記念 

本郡馬縣鮮滿親察團 十一名十九日午後六時三十五分吉林より音家 一十九日午後六時三十五分吉林より音家 一十名 同午後六時三十五分吉 十名 同午後六時三十五分吉 十名 同午前九時三十分發公主 閩へ 年前九時三十五分吉林へ 年前九時三十五分吉林へ 年前九時三十五分吉林へ 年期高店率天工場見學團二 十六名 同午前六時歸京 十六名 同午前六時歸京 十六名 同午前六時歸京

要人氏 ( 満州 ) 同一前七時では、 ( 海 ) 一八郎本子ル ( 東 ) 同次性氏 ( 東 納 家 ) 同次性氏 ( 東 ) 同次性氏 ( 東 ) 一八郎本子ル ( 東 ) 一十八郎本子ル ( 東 ) 一十八郎本子和 ( 東 ) 一十八郎

いふ不羈然落さてもいひさうなその映笑ひをきくさ、萬里すは悲しさが触もさにこみあげて來た。彼女は、穢れかっつてゐる人が、水中から手をあげて数ひを求めてゐるのがなり姿であるやうにも思はれた。

て支出するここが明かになった。 今はそのほんの一部分をた。 今ははくがまたも母からをいたが、結がは父がまたも母からをいたのであれる原因を作るのであったのであれ、個野されてゐる父に打明けても、個野されてゐる父に打明けても、他野されてゐる父に打明けても、他野されてゐる父にだられ、他野されてゐる父にだられ、他野されてゐる父にだられ、他野されてゐる父にだられ、他野されてゐる父にだられ、他野されてゐる父にだられ、他野されてゐる父にだられ、他野されてゐる父に 全度の齊が政界に出るためで支出するここが明かになって支出するここが明かになって支出するここが明かになった。 解釋される原因を作るのである。その事情を父に打明けてる。その事情を父に打明けてる。その事情を父に打明けてある。その事情を父に打明けてある。 いけませんの?」

國策の重要性を强調

先づ満鐵資金計畫の

一臓相等に對い

長)同長○奉天居留民會

父のいつもの、古

古い言葉で

圓滿遂行につき協力を求めん 負傷者を出せり 頭部骨折盲賞銃創

分審職の上将來の問題を残さ 【錦州園通】 松井部驗證表秋 の意向も成立を焦せらず、充 松井部隊負傷者 の意向も成立を焦せらず、充 松井部隊負傷者 一日 の意向も成立を焦せらず、充 松井部隊負傷者 こる様完璧を期する方針のも 季

大橋周一

対伐験主力はそれにより距离 の位置を確認するに至り勇躍 ニカー・七〇四-(2) 種

門氏は上 九日午前七時十分荒 會社々長武部治右衛

武部商事社長 八時五十分發列車で

後、撃、強、四) でななに赤くなつたのかいっそんなに赤くなつたのかいっそんなに赤くなつたのかいったんがやございませんの、私はお父さまが高山や、それからお母さまのカでお立ちになるここがいやだからさう申 干閧か六干閧ですむつてお話 金の力で常選するやうなブルし上げますのよ、私、もうお しましたわ、無産政策なら ず身無ひした。

遊ばせ、その方が樂でございだっおはいりになつてお立ち 『やあ、こいつア巻へよつたますわ』 は、近望急にかった。そして 振舞つた。萬里子の存在なで は、近望急になって自分の部屋 い、ってさへ 『奥さま』さいへば華代

御堂氏赴任 ▲石塚六右 一名塚六右 本石塚六右 ( 浦鐵) 同國都ホインで、「電電會社)同

御召服

一等兵 金 井 正 (福市縣大野郡大野町出身) 左大腿部貫道銃創 左大腿部貫道銃創 一等兵 伊藤時男

成病院に收容された

△ 學 百七十六)

乳 あ 3 四

をれにまた、近頃、萬里子 は夜一夜眠られないやうなこ さがあつた。齊が家を明けて かへらなかつたり、華代子が かへらなかったり、華代子が 人で外出するさ、資は夜二時以上の大で外出するさ、資は夜かから二 伊

頃でないさかへらなかつたり 萬里子をのこして夕方から二 とい疑惑に囚はれて思は に従って、萬里子はふさ である。



市場マ

t

百

平本洋行化粧品 田

日の 屋 百 貨店

垣 內 小間物店 (順序不同)

是非一度御試用下さ

皆様の御家庭

関党の原則を承認 三相の意見一致す

田山した、仍つて十九日午後週相中に馬場職相より農田首相に報母木週相を報を閉き組母木週相を報告、寺内、永野兩軍部大臣

正式に政府の方針を決定、民 政策に對しては小川商相より 京解を求める事となつた、之。 で採みに採んだ電力統制問題

「東京國通」三相會議で決定 電力案を繞り 依然反對

電氣協會

に及ぼす影響の甚大なる と等の理由によつても國 と等の理由によつても國 の經濟的發展上政府案に りる反對は從來と何等變 んき考慮するにたらないが、政府原案の一部修正然の検討を行ふこと」な 案の検討を行ふこと」な

る、加入者利益の擁護が主限 なのを注目する をれには先づ溝鏃の資金計 をはころばし得る

そこにも必要だららこの國で特別に生命への危

青年の方は、今度は全部無産 でもお父さま、いつか家に

ん達の國都

へはしたが、そ

て一步解決の途に邁進し、本 民政黨においてすら目下特で、ともかく一難闘を突破し く、類母木邇相の興黨であった、ともかく一難闘を突破し く、類母木邇相の興黨である、「東京國通」電力統制問題は を見ることになる模様である。

政界の動き複雑微妙

館の女中さ

れアこれからの

の仲間入りはできんわれば、、、、、、、、、この齢に

無産派のあの

煤煙禍の再認識

防止具現の必要

に慄然たる感ある人も妙なかの上空を展望すると新鮮なる

様な間接的損害を市

人都市大連、奉天、所立庭防止といる標語は満洲

おります。特に私共が關心を 特たねばならぬのは、世界に 跨る近代的新興都市新京の空 と地上を防護せねばならぬ事 であります。満鐵衛生研究所

将來—人口密度の激增—文化

あります。特に私共が個心を活を閉して行きつゝあるのでに陰惨に暗膽と市民の多の生

三倍以上の不名譽な記録を示者明な工業都市大阪の二倍、著明な工業都市大阪の二倍、

**初京衛生工業會長** 佐

(H

火)

◇ 竣

近

新國務

院

の拳銃射撃は一人三稜づゝ十 つて猪苗代署長夫人が十三點 造日寛城子陸軍射撃場で實施 五點滿點で行はれたが一等は

五日まで毎日

煤煙繭防止の實現に對する對 いのである、市の有識者並市 民が之に對する認識を缺ぎ、 民が之に對する認識を缺ぎ、

過出來ない事は、太陽の紫外

らば、近代的明粧を誇策を閉却する事旣往の

新

(=)

加し、新京交通會社の游覽べ名の女中さんが各旅館から参

意味で新京旅館和合の今度 意味で新京旅館和合の今度 をいつてよるが第一だ、お客 をいつて最も知りたい新京の をいって最も知りたい新京の をいって最も知りたい新京の をいって最も知りたい新京の をいってよがある。 で数にお客に をいってよがある。 で数にお客に をいってよがある。 で数にお客に をいいってより、 のといいが、そ をいいが、そ をいってよがある。 で数にお客に をいいが、そ

市中名所を見物 光協會細川主事は

(本)で同協會ではこの際観光 事実の何ものかを一層一般に 事実の何ものかを一層一般に 事実の何ものかを一層一般に 馬車組合、旅館組合を始め料 理店、飲食店、カフエー組合 各商店その他と協力して観光 客の誘致方法を講する一方こ

て新京観 第に高まつて來たのは注目す事業に對する一般の認識が次事業に對する一般の認識が次 られたいとのことである 観光協會の

大與至言章7 一上 喜三日 大與至言章7 一上 喜三日 一次 一年 島 敏 夫氏 新京地方委員會議長

滿洲弘報協會理事長 大新京日報 大同報社長

石川少將の

フランスポテル 日本橋通 本橋通

今夕新京着

新京有志後援會一根相料普通二圓 世 號 室 七 號 室

電新

話京

三大

和

三通

新京警察署長

新京觀光協會

し近く關係者へそれが、依領 十六日の理事會で正式に決定 なつたがそ

十助氏 首都警察總監 取締役 探 新京交通股份左 滿洲商工日

滿鮮拓殖株式會社

烏賊つ

舟遭難

清州中央銀行理事 清州中央銀行理事 清州中央銀行理事 總務廳情報處長 國都建設局長 寶高 一氏 中 禹氏

下着々準備中で 納洲炭礁會 大興公司董 東野 俊 一氏 小池部長 小池部長 東野 俊 一氏

意されて置かれたいと

者多數の場合は午後二時ま十一月一日 午前中一般に

有志の招聘を賜り

醫院

開

御

挨拶

小私

市立醫院

滿洲拓殖株式會社 武 內 取締役 武 內 取締役 新京憲兵隊長 王 荆 山氏 來月三日開院 この程竣工した新京特別市市 立階院ではいよく來る十月 三日を臀院開院日として開院 式及其他を左配の通り施行す ることへなつた

新聞記者招待、

定鑑運命上身

學相

醫學

土

度く紙上を以て御挨拶申上候診療並に育兒の相談に從事致す可く候間何卒御援助賜り診療並に育兒の相談に從事致す可く候間何卒御援助賜り

新京市崇智路六一六(崇智路と興亜街トノ交叉路)電話(2)一六〇五番

総無し今談

鳥取縣沖

員百世名〉は行方不明となっ 突然强風起り九十余隻(乗組 等 突然强風起り九十余隻(乗組 等

四十餘隻行方不明 一三十分宮内府を訪問、三時寛 を吊ひ午後五時愛國ホテルに 投宿したなほ一行は二十日午 前七時四十分設京岡線で羅津

鶴要港部に對し軍艦の急派方 とにが、残る四十余隻な尚不 したが、残る四十余隻を救助 したが、残る四十余隻を救助 したが、残る四十余隻を救助

品が授與された

青年學校夜間查閱

はちきれそうな元氣

十九八七六五四 三二 等等等等等等等等等

護の上 聴の上 明二十日午後六時迄に履歴書持参詳細は面 要帶渚にして共に事務に堪能なる人月給七輪圓、事務所

至

員募集

智見看

募集

看 護 婦 夢集 履歷書持參本人來談 概述書持參本人來談

大阪商 船臺灣 航路の 湖北丸 大阪商 船臺灣 航路の 湖北東 大阪商 船臺灣 航路の 湖北東 大阪商 船臺灣 航路の 湖北丸 大阪市は 風勢一段と加はりつゝある 颱風沖繩を襲ふ

會が主に 明となり目下捜査中である。安丸は四名乘組のまゝ行衛不 **氣遣はれてゐる、發動汽船泰** 

理容協何新役員

乳兒 貰はれたし

大新京藍飲食店組合

**1** (3)

四

父通安全デ

動車從事員

新京青年學校第二回教練査閱 新京青年學校第二回教練査閱 等に其他關係者多數參列の 係長、其他關係者多數參列の 係長、其他關係者多數參列の

銃の操作に日頃錬磨の訓練を

練、術科課目に分れて活潑な

充分發揮して青年の意氣を

教練、陣中勤務、救急法等教に各個教練、分除教練、執銃

以下左の通り、十等までそれで、二等は九點で東仙氏夫人

寒夜午後十時查閱終る

**午後十時夜間の部の** 野副中佐の所見開示

さすが

名署長夫人

射撃大會で一等賞

青年代表視察團 理容協會新京支部では十七日 ・ 年前十時記念公會堂で定時總 ・ 育開健、部内の光賞、斯楽の ・ 新展に備へるため役員増加に ・ 保・な改選を行った結果左の新

(相談役) 梅本善吉、 (南支部長) 漢沼伊之助 (南支部長) 川崎 員夫

型安全思想普及に 員有志は街頭に總

、同週間中は各會員の自動来る二十五日から向ふ一週来る二十五日から向ふ一週新京署、観響署の後援を得

の大家

林三郎 松本康文郎 八、有岡常吉、松谷久吉、横田 四堤富吉、松谷久吉、横田 西堤富吉、松谷久吉、横田 西堤富吉、松谷久吉、横田 西堤富吉、松谷久吉、横田 林三郎

年齢二十歳前後内地人に限る市内に保證人を要す履歴書持参本人來市内に保證人を要す履歴書持参本人來市内に保證人を要す履歴書持参本人來

務員數名募集

計ひ

ます

四疊半、

六極各室經房其他

日出町二丁目千二(みくに湯横北入)

宇野助。

產婦婦

希望者は履歴書持零本人来談を乞ふ

4

務所

女卒程度壹名

(事務所語)

育部學校自治會の手でスケー 機木小學校では十九日から體

明立戰

年齢二十四歳より三十歳位迄但し満洲工事經験者 武 名

舖店貸

事務所向(二階住宅附)、

作業を始める

慶帝、明 明立は廿日に延期となつた戦は雨のため慶帝は十九日、東京國通〕慶帝、明立二回 雨の爲延期

二十旦)

ピス

中央郵便局前 市央通り二一輸入で貨店前 事務所向 詳細の御問合せは 中央通り二一輸入で貨店前

今晩の主なる演藝放送 ★七・五三 歌謠

南の風暑 紀



低高 一七度大 四時四七分 一度五十十時三二分













圖案專門







右數名急募御希望の方は作品の あ出 る來





十回十二(四)

十月二十日より吳

洋雑貨の見切品は正札

月卅一日まで半額以下の大投賣御一覽下さい

元間の部を

全大秦仁全商品北公三割引 一种公主商品北公三割引

中はメラま安本淳、音樂西悟郎が夫々擔當、鹽樂店のと言はれ、素飛びの又八といふ旅鴉と浪人たものと言はれ、素飛びの又八といふ旅鴉と浪人にものと言はれ、素飛びの又八といふ旅鴉と浪人にものと言はれ、素飛びの又八といふ旅鴉と浪人にものと言はれ、素飛びの又八といふ旅鴉と浪人にものと言はれ、素飛びの又八といふ旅鴉と浪人にものと言はれ、素飛びの又八といふ旅鴉と浪人により稽垣浩が監督に當つた作品で、河原崎長十郎より稽垣浩が監督に當つた作品で、河原崎長十郎より稽垣浩が監督にある。

「等の佛嘴西の傑作映畵を「地の果てを行く」を封切「地の果てを行く」を封切

返金

返品

自

曲

六四 消

八三除

三八 前

五八

華やかな時代劇

世

帶

道具の

100

器

長春座 ふからの

喜劇大會。

りつて左の如く洋畵田組は『ニコ (大 の渡歐 菊五郎丈

佛蘭西劇場切つての名優

豊樂新キネ

丈の藝術を輸出し日本舞臺劇本歌舞伎の至賓六代目菊五郎 近く實現せ 「シュバアリエ

漁兒」は、偶々米國々内の配 主演した「シュヴァリエの放 主演した「シュヴァリエの放 を関テープリシ祉に招かれて 兒」東和

特に佛蘭西語版を取り寄せたり工の賃價を傳へるために、

内と丁が吉

ユウあり、

ンスの噴火!ユーモアの源泉!珍劇あり、心臓の強きレヴ

お腹をてんぐり返す萬歳、怪しげな漫談、軽口

コロムビア専属の珍藝人が一堂に會しての爆笑座、ナンセ

ひまする

その座を御覧になった方はトタンに憂鬱は蹴飛ばされちま

の妙など、秋はセンチメンタルと申しますが、どうして、

横車を押さぬや

口

新

荷

ある、主役は「ミモザ 和商事に入荷し、近く我がえたが、依然最初の豫定通りまたが、依然最初の豫定通りまた。結婚を惹き起したという。 ラナーが

吉運の様にして

かるべし内を守るが平 とあり世話事も注意 油断より大事を

南な「花魁道中舞」です

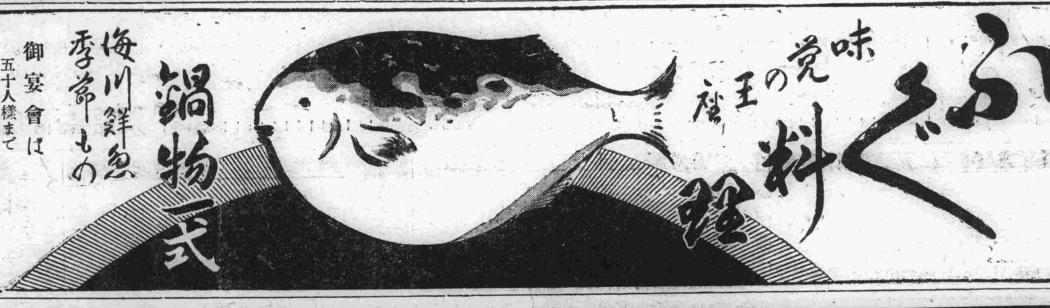
が が 野 太 夫 大 大 大 夫

進退共に油断するな 期待の裏切られ

丁と壬が吉 知一念の通達す の注まんには注意の日の人 退く時にはあら げられ易き日

香命もの 御宴會は 五十人樣まで やうにも致します。お引受け出來ます 鲜多

TEL(3) 場場 場高 番 高



ンに乘込み各方

陶器火

特

賣

會

金物製湯

壹千個限り

特

賣



廿廿 日日

京記念公 ◇每夕六時半 開演 會 堂

るな主・ バンメ 加山桑住千石光伏松伊英泉 <sup>各野吉</sup>草井井見本藤 き む路野吉草井井見る。 スはきれる インストランスを発達している。 子枝子子子瞳ニ鬼一次め朗

破格の大勉强 壹圓五拾錢当



日本に初めて生れた 映畵はいつても見られます。たまにはこん なの見ないと人間がト ンガラが りますぞ!

度しか見られない珍らしくも古典人でも三十年目か、四十年目に一目の覺めるやうな美しさ、東京の 一生に一度の機會ですぞ

満洲では二度と見られ 82

日濠會商の決裂は

度菜部大臣 丁 鑑 修 實業部次長 高橋 康順 財政部理事官

、特選改良大豆出廻助成規 ・特選改良大豆出廻助成規 ・特選改選、(業島信司氏 ・特議員改選、(業島信司氏 ・ の後任に 西非清兵衛氏 選任) ・ の後任に 西非清兵衛氏 選任) ・ の後任に 西非清兵衛氏 選任)

上海低

本替

大学 (1992年) (

投資すべきだ

徳永硝子製造所の清州関進出 ・ ころこの程許可の指令に接し ・ ころこの程許可の指令に接し ・ 意と決定的となつた徳永硝子 製造所の分身として新會社を ・ 要派況更に内地製品の輸出関 ・ ので近く決定の上質現に乗り ・ で近く決定の上質現に乗り ・ で近く決定の上質現に乗り ・ で近く決定の上質現に乗り

日產社長親祭談一

た、そこには養源があり目だってもこれを長い」で育てあるとしたならばなんといっても勢働力のはなんといっても勢働力の最業が極めて重要である、満洲國の企業を映らればなるとしても、満洲國の企業を映らればなるといっても特働力の産業をはも計蔵が個のでする。 高葉 ある としてある。

十六次理事會

【大連國通】特産中央會第十六回理率會は十六日午前十時 より大連支部事務所において 高精理事長以下各理事および 河合常務理事椎名幹事その他 というでは、たの事項を 、たの事項を

郎四善田安、取頭

商工省資源調查員

鐵鑛石、石炭開發に乗出す

百萬圓」を「金三百五十萬」を「金一千萬闥」に、「金を「金一千萬闥」に、「金

行するとなっています。

滿洲計器公司

設立委員長以下決定=

大面に括氣を呈してゐる際、 方面に括氣を呈してゐる際、 大面に括氣を呈してゐる際、 来國、英國、 オランダの紡績 地掛、わが紡績業の注目をひ いてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國紡績はいてゐる、即ち、米國統領は、所以

お 変任満州計器股份有限公司設 な 変任満州計器股份有限公司設 の 現公司董事 相生由太郎 現公司董事 相生由太郎 現公司監察人、王 翔 山 変懸済洲計器股份有限公司設 立委員

### 需要の増加に應じ 滿洲石油增資

石油類需要の増加は現行資本 二、 五百萬圓の滿洲石油珠式會社 を以ては不足を告ぐるに至つ たべめ、これを一千萬圓に時 で見らち三百五十萬圓に時 を為し、なほこの機會に同會 を表すると共に 変すると共に 変すると 変する 変すると 変する 変する 変する 変する 変する 変する 同會社法を一部改正さる||

英米等の紡績資本

トン第二位が木材の一、一九 五麾である融送貨物は全般的 に前目より減少して六、五〇 に前目より減少して六、五〇 大麾で到着の一少部分たる洋 る数字でこれから見て國都新 京は生産都市に必ず消費即ち

朝陽に開設の 朝陽に開設の 新陽に開設の 一部 改良場開 場中の質業部朝陽緬羊改良場は このほど設備完了、十九日午前十一時から實業部松島農務 司長、錦州省公署張農務科長 等列席の下に盛大な開場式を

三、三〇〇キョトンが第二位 第三位の順次で小計して見る と特産物の二八、〇七七キョ トンにその他二二、七一三キョトンである

格的に満洲移入が行はれて來 たが、その移入額は總計四十 五萬五千圓に達し、前年に比 し十八萬三千圓に達し、前年に比 もこれを鮮産内地産に分つて 前年に對照すると次の如くに なつてゐる

内地産 二七〇、三九六圓 朝鮮産 二七〇、三九六圓 前年同期 前年同期 前年同期 間島省森林

【編門関通】いよいよ結氷期に入ると各地の森林が一齊に に入ると各地の森林が一齊に は天橋嶺、古洞河、大橋嶺、古 洞河にはそれが、天橋嶺、古 清河にはそれが、大橋嶺、古 方よりの優秀林業移民が卅餘 家族づゝ入権し、森林繁察の 伐採の準備中

東洋進出を計畫

幼稚産業國に資本の相剋激化

海外經濟電報

二十一日まで

D

プツヤチ

(十月九日

書

倍加増産を必須としてゐる

全 景原

条 回費 二八弗二分五 第 回費 二八弗二分五 第 回費 二八弗二分五 第 回費 二八弗二分五 

嚴

冬

當

コニコニ笑爆笑哄 0

向 [[]

豆元 八引二

都十字 1.45 6.15

京キネマ (並泊宿易簡) (3)





庇官學 店廳沒 品 カステー

新京で毛皮店の元祖

對 責 任 て買物 0 出來る店

!!來寒

てま日一十二りよ日九十 朝日座

新京

一月月限

一月月限

一月月限

一月月限

一月月限

一月月限

一月月限

一十月月限

一十月月限

一月月限

一十月月限

一十月日

一月月日

一月日

一月月日

一月月日

一月月日

一月月日

一月月日

一月月日

一月月日

一月月日

一月日

一月月日

一月日

諸官衙御用品 更に大阪府知事より「本年紀元節」 水 五 日 一 五 日 被表彰

店 阪 天

司

洲東國州 代理店

大倉商事株式會社大倉商事株式會社

次事 余 向 大小二

達 示 夕

新保 京証 世上本橋 通三〇

の男分 仕小 度供割 は寒 引 一大 ト型豊富 てふ 荷

(-)

京

するに決したと

天皇陛下

式御親閥のための行幸は 演習御続戯ならびに觀艦

南本大佐

重

演習の都合により



【頁二十刊夕朝紙本】

料癌定本 金件 特量 等 等 等 等 等 等 等

吉川商會 枝郭 松甲板

印度、

回

兩教徒

ベイで衝突

死傷者五百數十名を出す!

たの打直

积田丁

丁目角 電話()三六六三

٢

新玄製紹

午後五時グラーム第二大

現場を詳細調査した結果ボ

イ州知事は新



石川少將遺骨 まる十日敦化南方東清 中北烈なる駿死を遂げた故補州國軍少將石川隆吉氏の遺骨は十九日午後 中北烈なる駿死を遂げた故補州國軍少將石川隆吉氏の遺骨は十九日午後 大時三十五分着京岡線列車にて官民多數の出迎へを受けて到着した

十五日以來前後三日間に死者 中五日以來前後三日間に死者 中五日以來前後三日間に死者 中市內隨所に大規模の掠奪暴 行をほしいまゝにするに至っ たゝめ、ボンペイ州政應は十 た不満抗争は遂に表面化し、人しく兩種旋間に鬱積して

同大殿は十六臺の襲甲自動車 大化に十八日夜事實上の軍事 大化に十八日夜事實上の軍事

乃至軍の出動を俟たず速 警察隊を召集することな

ンベイ州政廰は十八日次のコポースイが、 警備軍の巡邏を 市内に施行

訪問 松岡總裁關東軍 やと見られてゐる 長を餘儀なくされるにあらず 大村局長來京

度第二準備金支出の件費等を支出する穏康德三年費又興安北省管内臨時警察團部落に道路及電話の設置

機朝鮮軍司令官、三宅第二十總督官邸において南總督、小福督官邸において南總督、小

訪問慇酸するところあつたが 東軍司令部に補田軍司令官を 東軍司令部に補田軍司令官を

(大連國通) 廿一日飛行機で開発問題協議

提携を促進すべき重要協議をの資源開發につき朝鮮側との

松岡總裁

と會見、鴨緑江の水利開發問師團長および大野政務總監等

大村鐡道總局長一行は京白線
で、二十二日午前九時十分來京、二十二日午前九時 張吉林鐵路局長 等管內巡視

の作品を支那に紹介する等日の老大家であり、有島武郎、の老大家であり、有島武郎、武者小路實篶、志賀直哉諸氏

お手輕

御同件にも設備完全

御中食單

季節料理ご秋の

味覺

鯛ち

b

名

是非一度御試食の程御御宴會にも御家族御同件に

吉野町性御待ち申

樂レス

六 六 〇 川 番

出前は迅速にます

同午前十時四十分發吉林へ向日午前十時着臨時列車で着京は京白線管内巡視の爲め二十

撫順、大連方面に出張二十四は十九日午後八時出設率天、は十九日午後八時出設率天、 菅野課長出張

國庫から軍

員行費支出

一、日本内地の軍隊内に共産 主義工作を起し秘密裡に日 本赤衛軍をして武裝労働者

を開設しつゝあるを開設しつゝあるを開設しつゝある

日歸任の豫定である **石井樞密顧問官** 井福密顧問官は令息同件、 ▲中島抵夫氏(錦州法院次長)十九日中央ホテル 

航空往來

あじあで新京着の豫定

-天へ (會社員) 十九日

御宴會御申込承り所(左記



### 用せる一支那人並に正服着用の保安隊員が相ついで來り、村井、金崎の兩名よりの歸途午前十時世分頃閘北中興路錫金工所の前の公道を通行中便衣を着特別陸戰隊小隊長村井淸信および金崎竹藏兩名が私服を着用し豐田紡績會社〔上海十九日發國通〕上海總領事館十九日午後一時發表——十月十六日海軍 文をもつて吳鐵城市長に對し嚴重なる抗議を提出した 力をもつて無理矢理に同所内に引き入れ一室に不法監禁約 が日本陸戰隊員なることを口 午後零時四十分頃やらやく兩名を釋放した、よつて若杉總領事は十七日附公 我が陸戦隊員を監禁 暴力を以て無理矢理拘引す 軍事會議を 頭にて告げ、 若杉總領事嚴重抗議 室に不法監禁約一時間半におよび或は紙片に明記せるにも拘らず暴

極東に對す

9る

西安に飛び同地において張學良氏外山西、綏遠の將領を召集軍事會議を開催「上海十九日發國通」確實な筋への情報によれば蔣介石氏は近日中に杭州より 年五月三十日塘沽協定により 解決をみるべき筈の一であつ た、日支間の航空連絡の問題 は今日まで解決をみずそのま 」となつてゐたが、十月十七 日調印をみるにいたつた、か くて日、満、北支の航空協定 性は既に暴露されたところで性は既に暴露されたところで 國者であり、組織全體の脆弱 唯一の目的とする職業的偽愛 一、朝鮮の鍛血圏をして人民代職線を創設せしむ民職線を創設せしむ

滿鐵新資

金計畫

直面す

體的交渉は目下着々進行中で関の航空路開設につきその具 十九日國務院會議に於ける決 インターナショナルの決議により東西両方面に創設された。 
たが實行費としてソ聯國庫から四千萬金ルーブルの支出が 
の一千萬金ルーブルの支出が 
ので戦線に對する物質的補給は各地駐在ソ聯 
ので戦線に對する物質的補給は各地駐在ソ聯 
ので、西北支 
ので、西北支

火)

港の青島丸で上海着、直ち本大佐は十九日午後二時半 重要使命を帶びて北上

響は滿洲國々防

を期してゐる、

る豫定であるが、瀟鐵資金

マ 建工作は大阪富局の政府未排 銭資金案中に包含 (根金徴收に對する拒否的態度 第四次新線計畫は 一株金徴收に對する拒否的態度 第四次新線計畫は 一株金徴收に對する拒否的態度 第四次新線計畫は 一株金徴收に對する拒否的態度 第四次新線計畫は 更不可能なるもの。 更不可能なるもの。 要不可能なるもの。 要不可能なるもの。 要不可能なるもの。 でその遂行を期 のとして各方面から注目され つて昭和十三年度

【北平十九日發國通】昭和八

閑院若宮殿下

皇帝陛下と御對面

午後は建設局に成らせらる

調印を了す

協定

日支航空連絡

南嶺戦跡

れついで屋上に御時 れついで屋上に御時

た 召され伸び行

大街を經て南嶺の戦跡に向は が況を御興奈げに御展望遊ば 三年度をもつて完 圓、五ヶ年繼續、二千五百キ四次新線計畫資金二億二千萬

割の髪更乃至五ヶ年計畫の延申建設計畫に對する資金年度 鐵道總局豫算

急いであるが社線関 本月中に編成を完了

愛更己むなきか 部を明年度より建設に着手及び北部滿洲地方の新線の 豫定通り最も急を要する東成する第三次計畫と交錯し

年度割

在、廿六日新京穀北支に向ふなほ同氏は廿五日迄新京に滯 なほ同氏は廿五日迄新京に滯 なほ同氏は廿五日迄新京に滯 ものになって

十日午後執行される・葬儀は二 のがあつた、遺族は夫人及び本文壇との交渉は特に深いも マスノ

・好評の

人事往亦

競ヂンギスカン

晝夜共營業致して居ります御宴會の御註文は前以て御 申込み願ひます

青陽ビル屋上大庭園

意あります

3 電話〈∞〉四二六五 四三九五 変形を有利に導かうとする工業し、翼東自治政府の解消を と見られる。 日支変渉今後の 展開に関聯じて、支那のこの 展開に関聯じて、支那のこの と見られる。 日支変渉今後の

新1次Q女 1六0°29年00年

は漸次塘 沽 協 定の質質を廢むがら、内面に於いてりがら、内面に於いて

る進展が實現

想 に 務應人事處長、筒井外交部宣 と 水ので十五日午前九時三 は 終へたので十五日午前九時三 は 終へたので十五日午前九時三 すなはち満洲國側源田人事 で を九段軍人會館に開催した

文教部學務司長、大使館于、松部總務可長、大使館于、松部總務可長、大使館于、松門東東古岡豪謀、陸軍省軍務東東古岡豪謀、陸軍省軍務局課員、外務省文化事業部局東屯局第三課員、文部省場、資業、三學務

四十〇2八七圓四〇、ガー〇2一四圓、ガー二十〇2八七圓四〇、ガー

11,000\*

首相今後の態度は注目の的とるか本格的政治季節に入つてを整へてこれを如何に處分す

指導方針確立

日満兩数の提携緊密化

分三五秒)2大 一、配當單四四圓 三二圓八〇、ガ 三二圓八〇、ガ ・ カスト

111大东

51

對北支政策の 八體化如何

岡總裁廿

日

海軍大演習後

態よ政治季節

**兩難問題を控へて** 

**廣田首相の態度注目さる** 

▲ランドン氏支持 十三州(得票総數百四十一 票)

【大連國通】松岡滿磯總裁は 等既に不可避の情勢に立ち至 趨勢につき數字を基礎として つたい 後會議を開催、資金計畫變更 た上廿一日朝周水子より日滿 痛とならざるやう一株につき する 一、關係事業の擴張光質に件 政府と折鶴中の佐々木理事を の拂込を實行するやう寛大な 一、關係事業の擴張光質に件 政府と折鶴中の佐々木理事を の拂込を實行するやう寛大な 一、楊孫事業の擴張光質に件 政府と折鶴中の佐々木理事を の拂込を實行するやう寛大な 一、第四次鐵道投資 だ上廿一日朝周水子より日滿 痛とならざるやう一株につき する な投資の増大 政府と折鶴中の佐々木理事を の拂込を實行するやう寛大な は 第四次鐵道投資 である は 三、北支經濟開發への参加 即ち總裁は以上の滿銭投資の 機勢につき數字を基礎として つた

满鐵投資趨勢說明 拂込實現に努力

満方面の見解によれば十一月召集案中の最善案であるのに案をのもの」利害を完成がある。
 カボー方召集案は政府側よりたる三案中の最善案であるのに案をのもの」利害を完めずしてあつさり不可能とめずしてあつさり不可能との不統一を暴露するのならず底政一を暴露するのでならずに対してある。
 は明かに関内におけるのならずに数一を暴露するのならずに変して表である。

、八〇〇米、

0000米、

ガネと双眼鏡は

專

門

店

堂

する不誠意を怒り政府を難詰 でおいては政黨方面の意向を においては政黨方面の意向を でおいては政策方面の意向を

米大統領選舉 が出るものと見られる
委員會には相當政府案に異論

会のでは、 一年のでは、 一をのでは、 一をの

(ニューョー 4十七 日愛國 注) 大統領選舉を前に米國の 強則にからる大統領候補の人氣 測にからる大統領候補の人氣 が計は次の通りである ホーズヴェルと氏支持 ニーエ州 (得景總數三百九十票) に皮持 支持三十五州三百九十票 八氣最高 ▲第三競馬(二、○○○米、

(十月十四日附) ・ 地田 一 夫

、八〇〇米、

★ 式 相 場 | (新典) 場

(十月太日後場)

高信買

AR.

・等外二七億二〇、八七 ・等外二七億二〇、八七

五四〇六七

(十八日)

○○○2 配営単七順三 の○2 一四順三

11 ラバ 8

眉白の葉壯强兒小傳家來年百三 屋~崎 連大社會藥膏本日

\*



京取引市



수 특 [1111] 등 1 전 1





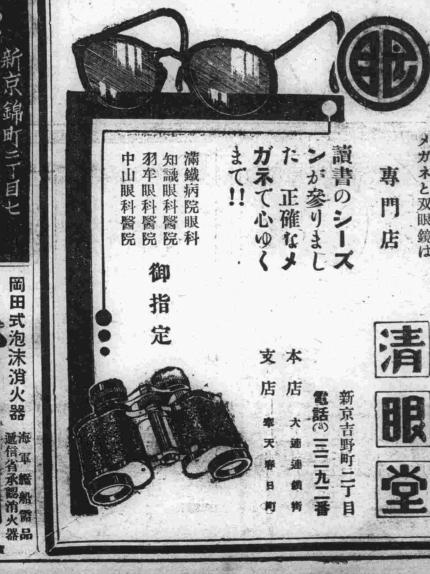
田











### 向衆大の的質實に眞け避を飾虚 特 新 許 長特大五の品本 型 堅無溫技燃 牢煙濕巧科 簡無度な不 單臭のき撰 調連 節燃燒 (型鉄進基)

(三)

NATIFACION DE LA MINATERNITA DE LA MANTENATA DEL MANTENATA DEL MANTENATA DE LA MANTENATA DEL MANTENATA

HARRADEN YUNYUHYARKATI NA TINAMIYAKI MUNUMAN YUNYUHYARKATINAMI YARKATINAMIYAKATINAMIYAKATINAMIYAKATINAMIYAKATI

聯チ

チ

聞

と十一月一日より昇格する在齊日本領事館 (齊々哈爾國通)先般來注目されてゐた在齊々哈爾以通)先級來注目されてゐた在齊々哈爾以際 (東館は愈々撒廢される事となり本月十五日一齊に閉鎖領事館は愈々撒廢される事となり本月十五日一齊に閉鎖

二、國家意識の不徹底三、ソ聯の裏面指導及軍資金兵器の補給兵器の補給では民に通胆者の多きことの、住民に通胆者の多きことではこの地區に對する治安工ではこの地區に對する治安工

嶺山脈の密林地帶梁く遁走し と、討伐縣が向へば大興安 と、対伐縣が向へば大興安 は、対伐縣が向へば大興安

の人心把握に專念してゐる有 も五圓也の大金を拂つて住民 特ち部落民から鷄一羽買ふに は獨澤な資金を

この縣だけは實に困つた縣 として村長を呼びつけ開版 として村長を呼びつけ開版 として村長を呼びつけ開版 として村長を呼びつけ開版 とおどかし匪民分離の一方 法をとつてゐます とおどかし野民分離の一方 法をとつてるます フ頭る中尉は でいる とがとからの いった は でいる は でいる は でいる は でいる さい でいる は でいる さい でいる でいる さい でいる は でいる さい でいる さい でいる は でいる さい でいる は にないる は でいる は

お局斯くの如き地帯に對して が一週間に亘る現地視祭に依 が一週間に亘る現地視祭に依

こてゐない理由は何か四の治安がまだ安定の

かの

作や宣撫工作がどんな程度に

討伐できない。

る岩

台警園を指導して嵩々效果が もがつてゐた、更に縣當局は あがつてゐた、更に縣當局は

は多いが、結局 いところは軍 の確立、これが治安に常ると の確立、これが治安に當ると ころの警備軍の充實こそ最も 緊要事といはねばならない、 經濟文化施設は治安に次いで

櫻川

記者 て容易に

連日討伐に出動してゐた。或に當つてゐたそして滿軍同樣に當つてゐたそして滿軍同樣

ケ所の集團部落が建設され、 戸敷百戸から三百戸までの八 には既に

等またその他に列撃すべき點 保甲制度の確立

滿鐵第四回民間

拂込徵收

四所してい

には湯源縣下を中心にして全 工作験や、協和會の宣撫工作 班は建國以來縣命の努力を拂 のではゐるが、何分この地區

ら日満軍の絶さ

と王道政治の徹底に退 の工作班とゝもに前 の宣撫員が部落から

新

三江地

區秋季討

匪

水泡に歸する場合が多い様で、折角の宣撫班の苦心も

にしてゐます 関部落に居住せしめること しめ豫ねて用意してある集

農村經濟を確立するため

も匪民分離の苦心を

| III、 | 無関型

青年國及び青少年訓練と認部落の増設

科の方針指示をも

針指示をうけつ」ある

各縣中堅職員三十

としなつ

る筈、なほ省公署において各

會精神の普及

につ

記者が湯源に入つた時には旣

:

満洲國王道の光乏しき日

翳の地、湯源

省長室に安置されるこ上げた、御眞影は省公

て奉戴式を擧行する筈になり近く省公署にお

【大連國通】改良大豆の普及 政府において考究し來つたと 以下において考究し來つたと

【海拉爾國通】滿洲國長 を養りよりこのたび特に 建安北省に御下賜になつ た滿洲國皇帝陛下の御賃、 を着列車で海拉爾驛に御 安着、驛頭には省公署職 安着、驛頭には省公署職 安着、驛頭には省公署職 安着、驛頭には省公署職

攺良

大豆

0

規格

上げ

0

濱江

省協

和

會

起

後二時魔家屯(平齊

金

增

### 満溝、安達、拜泉の 集散 日營業開 各自

動

車

大豆一の名稱をよ

廻り助成規則を改正規格を向

市内 五戸 1〇人 計 七六一戸 二六五三人 計 七六一戸 二六五三人 計 七六一戸 二六五三人

されたる主なる點次の通り

特産集散の中心たる消滞、安總局では十一月一日より北浦總局では十一月一日より北浦 御眞影御安着 陛下の 達拜泉を中心とする自動車新 線六二六キロの営業を開始す ることゝなつた新線區間左の

一、滿海線(二八一キロ)滿本、監州間七〇キロ、一日一往復、監州扶餘間七九キロ、二日一往復、滿溝、青時間八二キロ、一日一往復時關、關西間五〇キロ、一日一往復

皇帝

一、安達線(一四五キロ)安 一一〇キロ、二日一往復 一一〇キロ、二日一往復 一十七復、安達聞三五キロ、一 一十七復、但し此し此の属間 一十七復、但し此し此の属間 一十七復、但し此し此の属間 一十七復、四五キロ)克 一十七復、四五キロ)克 一十七復、四五キロ)方 一十七復、四五キロ)方 一十七復、四五キロ)方 一十七復、四五キロ)方 一十七復、四五キロ)方 一十七復、四五キロ)方 一十七復、四五キロ)方

重量、商標は混保檢査なみと 国の獎職金を交附するが包裝 本品により特選品と同様十五 イ、マーク、特政 中、規格、完全粒七十七% 物○・五%、水分十三% 物○・五%、水分十三% 本、 で合格品に對しては検 を得を徴収 は日十月十六日 るものである 大、九九九戸三〇、二六一人で僅かに三萬を突破したことになる、なほ内鮮滅一戸平均の入口は左の通りである内地人 三人九强朝鮮人 四・五强朝鮮人 四・五强

滿

生

思想

音 及

数(岡門醫察調べ)は門在住滿人および外人の戸口 市内五三三二、 灰幕洞 四〇月 圖們 三萬を突破

特産中央會が大豆の輸出增進

^

もに、その實行を足生と、 が療にあたるため各縣協和會 を各分縣に配布指令するとと を各分縣に配布指令するとと 會本部では なつた、 院の 経營に は各縣 協和會なつた、該規約によれば診なつた、該規約によれば診

張江省協和 分會を通じ診療救護

入、分會員の據金、篤志家の 大、分會員の據金、篤志家の 寄附により、事業としては、 各分會員及その家族の簡易診 解縣民の希望により、家庭常 備業及消毒薬の配布一般人民 の衛生思想の向上、非常時に 於ける救護に努むる等此が施 設完成のあかつきは協和會分

女三校の皇軍慰問

的に此が促進を計る由に浴する事となり各方面積極 女學生皇軍

部下を叱咤激勵頑强に抵抗せが部隊の兵力僅少なるを侮りが部隊の兵力僅少なるを侮りが。三十米の距離に接近之

殲滅的打撃を與へ前記の匪も我が部隊の猛攻に依り之

站東北方約八粁)北

井部隊長は出席村長等に對し された錦縣警務段管内の愛護 された錦縣警務段管内の愛護 上甚大なる質獻を爲せるもの。 のは同方面に於ける治安確保 をは同方面に於ける治安確保 のは同方面に於ける治安確保 縣愛路村長

忠魂碑建設基金寄附

ところあり、瀬山警務段長はたく感動した各村長は強ねてたく感動した各村長は強ねてを整弦基金の密附申出でをなす。 兄弟の如く思ひ感謝してゐ

が酒は寒

るる愛護村長各位を自分は 保護に絕大の努力を拂つて 中間の運行安全

を徹底せしめるにあるが的とする今次特別工作の

人商店が 機關設 密輸防

六八七人

テによる密輸防止機 のこと」なった、滿

等密輸 関門 として注目 として注目 として注目 として注目 として注目 として注目 として注目 として に いる の 手 として 注目 かったる 果をあぐべく緊密な 問されてゐるが、單 のみにては、その完 のみにては、その完 のみにては、その完

ることゝなつた、滿 左防止正確の發展擁 機販賣商、쀅行入口

際軍は上機嫌で一行を敷待し ・た、外しぶりに令嬢と對面の た、外しぶりに令嬢と對面の が、外しぶりに令嬢と對面の 吉松部隊奮戰

伐中の○○除吉松中尉六十 昌岡縣境附近に 附近に跳 明石上等兵名譽の戰死 團覆滅さる

り道外滿人雜貨商一一八軒相外滿人商務會が生みの親とな

数の兵力を以て敵匪を不意急因に今次吉松部隊の戰斗は小 等兵は遂に名譽の戰死を遂げ りさしも勇猛果敢なる明石上の匪賊の狙撃するところとな

来たことを物語つてゐる 来たことを物語つてゐる

制度質施の準備工作として今代に着手してゐるが、省公署常局では今次の特別工作は從來のそれとを異にし、特村制度への準備を前提としてゐるため、過般來これが主旨徹

電報取扱數電報取扱數 習會を開催

に電報取扱敷左の如

に備へ に對し非常に感激してゐる 街村制度實施

となって居るとなって居る

桐



KAHAN PAHINYIH PAKKATEN BYAN MENTAKKATEN PINYIH PAKKATEN PINYIN MENTAKKATEN PINYIH PAKKATEN



	i –	_	-	***		-	٠.	
	显	服	2	頭				
£		Aur		~	4			10
からいかり				¥	1 4	8 6	7.	2
館仙具		2000 B				3		
仕立=-				12		7		
低仙さん						5 (		
到二亩水	CAST STATE OF THE	1000	M ()		F.			Jan.
A		二尺五	(物)	×	2 4	8	10	h
モールコ				18		9 (		
3-13			上物)			9 (		
白ナイス	モス		100			8		
赤ナイス	モス			1-50		0 8		
白ネル						1 1		
金巾裹世		100				9 1		
ドラマウ		18				9 7		
モス着尺						8 (		
動問服						0 (		
振袖模型 多數機能						8 (		
<b>各級限</b> 取	13					7 (		
的越戏混乱	CIT-4E	)				8 (		
通常的工	CILM			1	9 .	8 (	1	h
神学的	AR .			. 3	3 .	9 7	1	h
動較人物	地羽囊	瞰				8 (		
大學都是	When the land about			2		00		9
無地モス	大地一	尺			0 .	3 4	١.	4

0 - 3819 0 . 4 0 0 • 5 8 1 • 9 8 1 • 8 7 1 • 9 8 1 9 1 . 8715 2 • 7 8 1 • 5 8 £ 9 洋 類 17.50kh 12.50kh 12.00kh 5.00kh 背景 揃 オーバーレインコート 各種ジャンバー 各種ズボン 2 · 9 0 £ 5 8 · 8 0 £ 5 別に御跡御社文は限り豊富に取揃へ特に廉 價。て御顧製申上げます 名程練毛皮 9 ● 5 0 よ 二階賣

クローム16型ロンデン15石

18全費石入 8・00より 帶止・茶金石・月雀石・伊服石・アメジスト 黒ダイヤ・水晶・メノー(オ手帳ナオ土革ニ)

寶石黑ダイヤ 1カラット 指環サンプラチナ男物

金物實行人 眼線等上用枠 獨遊數●米國數●金張枠 國産レンズ

置時計構工含製 S印目面

(権) 白キヤラコ足扱二足 同 一足 (ギ) 累朱子足袋 一足

双腿鐘

41.80

2 . 00 1 5

1 • 3 0 1 5

8 . 00 1 . 5015

2・80 扇印 非ス)

0 • 4 0

0 . 9 5

1 . 10

0 . 9819

1 . 2015

1.0010

2 · 8 0 1 h

2 · 3 0 - 6 · 5 0 5 · 5 6 - 9 · 8 0

に紅茶 料理 仕させ て頂きま

奉 T 1.7515 6.8015 0.9815 メリヤスシヤツ 観し難人シヤフ 軽斗難人都御腰 1 . 68 1 5 2 . 7015 大人セーター 小供観毛セーター 小学館モレギンス 股戸利モ腹籍 保護人スカート 1 · 9 0 £ 5 0 · 7 3 £ 5 0 · 9 0 £ b 3 · 9 5 £ b 1 · 2 5 £ b 5 · 25 2 · 9015 2 . 2315 0 - 4815 3 · 8 0 1 h 0 · 8 8 1 7 ハンカチァ年打入 ペピー防寒靴 ハンドバッグ 0 · 125 2 · 5 0 1 h 白ポプリンワイシャッ 純毛ワイシャッ 純毛男首僧 3 . 5019 時計・實石・レンズ類 18金伽郷婦人用腕時計 29・50より

軍生用實用 § 卑腕時計 紳士向舶來 クローム 側腕時計

5 • 9 0 2 • 9 5

マチョュ ヤ製品 板チョコレート 毎月 英 (他) ロシヤチョコレートロシヤ製品 0.9017 器

0 . 80 0 . 38 0 . 24 0 . 9 5 0 • 28 1 • 2015 ピスケット箱入差物目 コスコット購入組物用 I . 8015

0 • 1 0 1 5 0 . 9015 1 • 0 0 £ h 1 • 8 0 £ h 1 • 8 0 £ h 9 • 5 0 £ 9 5 • 5 0 £ 9 0 • 9 0 £ 9 0 . 7819

3

0・80よ 0 · 5 3 L b ベレ・帽子 外 外 雜 第一 別形表本几夕草隨 整雅木下馱 防悉草殿特價品各額 家 庭 2 · 0 0 1 5 1 · 8 0 1 5

御者茶器有田總 0.7015 0 · 8 0 ± 9 0 · 0 5 ± 9 珈群茶碗 モチアミ八寸 吳 を古る標本 仕立たんぜん 0 • 7 5 £ 5 4 • 7 0 £ 5 6 • 4 0 £ 5 0 • 7 9 £ 5 モールコート仕立品白新モス 1 . 8 0 1 5 仕立名古星帶 モールコート地 掛 精工含製Sスクゲール 同 ローヤル ローヤル 9 . 8 0 13 . 00 9 . 90

STONY OF YARKATIAN STONY OF THE STONY OF THE STANDARD OF THE STONY OF THE STANDARD STANDARD STONY OF THE STANDARD STA

書 お 運

【大連國通】滿銭民間株の第四回排込徴收は去る十月一日より開始、この程合計三千六百萬四回排込徴收は去る十月一日で民間株の未排込建額は一株につき十圓、合計三千六百萬四を發すのみとなつた

髙製菓譜 御愛用下さい

ヴヰタミンABCDE含有と野醫學博士指導

景品付 カー本差上ます 製 函内の祭 中に説明書あり

新

間毎日午前九時より午後四時

に同講習會の目的とす

は前記の如く街村制度資施

榮養保健菓子

するところあつたが、更にこ底のため各縣に對し訓令を發

が完全を期するため各縣

で緊りがなく、今日の苛刻な肉上即ち兩方とも暢んびり屋次に悪い組合せとは同じ性質

スキのない洒落は女に嫌はれる

ない。」。 頃は都會の男の服 かい に好かれない。そんなのはむ かい に好かれない。そんなのはむ しろ洋服のお化けみたいだと いふので嫌はれる傾向がある のは、おしやれ好きの男性に 除り女 だいかので嫌はれる傾向がある こう

和男を心から尊敬して結婚している。そんなダンディが好きでいる。そんなダンディが好きでが、こちらの方から結婚を御が、こちらの方から結婚を御が、こちらの方から結婚を御です。

て、面白いものです、として、面白いものです、としていない。

**変結新三** 

本調子「あげ沙に、つれて漕が出す川開き、西瓜にまくわり舵よ、向ふ鉢巻片肌ねいで、響い蔵ぶ江戸つ子が月と花火とに浮かれつつ、急いで、漕

金融

候条按摩マッサージ術 一般治療専門 一般治療専門

鮮ビル

中央通一五裕泰號下

ほね

新京三笠町二

西横

B LONG

高橋治療所高橋治療所

忠七さんとか番頭の を結云はよ得意の と結云はよ得意の というなが縁、間抜け野

様に夜盗かつされ場に変金はとれ

あげ汐

で好」インテリ女性から、 「好」インテリ女性から

っ みは世界中の若き

小幸な組合せ

××x流行の

一歩後。の

を若い女性が好くはずはないでせう。では、どんなタイプでせう。では、どんなタイプが若い女のお好みにあふか?ゲリー・クーバなどが確かにその一人です、彼の

を喜ばせる秘密があるのでは ないでせらか、その邊の尖端 ボーイはこの點に注意すべき

でを鏡にかけてあらはれ

だてねえ女のくせに大階 られくといはれても疣 けりや下引眉毛自前稼ぎ けりや下引眉毛自前稼ぎ 和田や大和田のうなぎよ 和田や大和田のうなぎよ 和田や大和田のうなぎよ で栗金はとれ で栗金はとれ 高が強箭、どつかにおる

がて本温遠げたなら、今の苦 / 勢やうき艱難を、昔語り、 やうぢゃ、

理想的な組合せ

ないと恰も榮養

難病なそこひも

吉岡鎖一さん得意の

吹き寄せ

不治でない

-早く原因を取除け

たり、或はえまれたり、或はえまれたり、或はえまれが栄養の多いものとその一つで凡ての榮養分の解れができるのが、或はえまれたり、或はえまれたり、或はえまれたり、或はえまれたり、或はえまれたの

を してみませう とすべて検眼鏡によつてのぞ 助 です少しソコヒについてお話 起つた病氣、及び腦の病氣な 汚 です少しソコヒについてお話 起つた病氣、及び腦の病氣な 汚 して大變難病で根治し難いも 視神經の病氣硝子體の混濁 です少しソコヒについてお話 起つた病氣、及び腦の病氣脈絡膜 です少しソコヒについてお話 とすべて検眼鏡によつてのぞ 助 としてみませう とすべて検眼鏡によつてのぞ 助 としてみませう とすべて検眼鏡によつてのぞ 助 としてみませら

、石切梶原 桶原平三景時)

| 吉例に | 古例に | は必要を | おきに | おきできる | 程に親兄弟の | 面で | である。 |

りもの、

ながら後に

二、二上り新内

ながら後にはこの朝比奈が控 りこんでろええー

二上り「横に車をおさずともいやならそれと打ちあげて、いやならそれと打ちあげて、れたものことなれば、切れてもあいそはつかしやせぬ。

回案內

入船町三丁目二三

いはねえでも、何れも繰が御 (お富) 澤村源之助

展 安 大 路 四 〇 試 数

教授並製作准師範教授並製作准師範

で、飜譯、文章立案

素人下の

下宿致します

一般代書 (太子堂後) 満 満 計

男女待機體3四一六二

切られお富

東後七・一五

州左の石切梶原

その外

りお互の性格が極端に反對でしい女との組合せが、又は女 らしい男と男らしい女との組 らしい男と男らしい女との組 らしい男と男らしい女との組 が余り極端である場合、つま か余り極端である場合、つま

は、上めて「残すならおかずでな」て目の底の病氣をかたづけて 類れ、ありません!」といふ言葉を その結果一様にソコヒと云つ りんが子供によく云つてゐる、 されてから目の底まで檢査す れな 「おかずばかり食べるのでは る事が出来る様になりました を ない子供によく云つてゐる、 されてから目の底まで檢査す れるりません!」といふ言葉を その結果一様にソコヒと云つ り

れた脳の中の様子まで.

だがすは恐れあり / 〈汝が命 時がすは恐れあり / 〈汝が命 らずこの梶原がいましめの棚 らずこの梶原がいましめの棚 らずこの梶原がいましめの棚

第一 よけいに食べるとい

たい、 養とかいふ言葉の 普及されたことは 質に著しいもので 質に著しいもので

一飯を残しなさい!」であ

はこの両者の混合にガッチリしてゐるにガッチリしてゐる

込思案の、併し意志が强く、

自我を枉げぬ性格の總稱

### 性格は遺傳するか と遺傳 理想的な組合せは?

版呆や變質者や癲癇や呼吸 器――等が出來易いものです。次に 日本型同士は子供に對して も先づ理想的といつてよい も先づ理想的といつてよい っです。が矢張り顕復型同 がもいるでするがでいる。 ことがより理想に近いとい し絶對的のものではなく、

型とはこれと は反對な、氣心が 知れぬ、非社 変的な、

好きな順應 性に富み、諦めの よい性格であ り、向内

あとは配合の分量ですが、こ に上るとは何とも批評のしよ 重大なものA、B、C、Dとも、この中にはビタミン中の A、B-Dは菜の中に、Oはいふ四つまで含まれてゐます 百屋において除かれ、それを實際は▲、

「體質」でふ皮であります。を盛る もの は、常に 一定のを盛る もの は、常に 一定のと 常に 一定の

٤

内向性體質とに大別され間の體質もまた外向性體

といはれることです。そんたいのは、榮養科理はまづ 養料理といふもの

第一一無砂七分揚米にする

混合型同士も前と同様、長所

合ふ心配があ

七二〇 領象通報 (大連) 八・三〇 経済市況 (東京) 九・〇〇 早晨演奏 九・〇〇 早晨演奏 九・四〇 経濟市況 (東京) 九・四〇 経濟市況 (東京) 一〇・二五 家庭講座 (本連) 一〇・二五 郷済市況 (東京)

**単** 克 剛

大瀬平五郎 大瀬平五郎

浪花節連夜三題(第 外 ユース(東京)

作ドピュッシー

歴色吹寄せ(東京) 一次所より中総一 一次所より中総一 放送交響樂團 ・大阪桃

制信

郎であつた。御用聞上總屋吾

電話專門公益社

日本夕

(3) 五六人四零

タイプライター株式會址 別日通り八十一番地 別日通り八十一番地 別日通り八十一番地

郎が非榮の死を遂げた無念を藏と遊女お染を討つて兄又五

部町第一錦ビル二十六號室 電話簿名義其の儘仲介謝絶 電話簿名義其の儘仲介謝絶

灸鍼

んま

新京永楽町三ノ

十新M 日京市

出した雨は暮方から嵐とな安政三年二月八日朝から降 東京・五

り五

浪花亭愛吉さんの一席

でも表の大戸を下

してひつそ

大流

高塀を簔笠を着て乗り越えたりとしてゐた。この中を裏の

花節連夜三題(第一夜)

大和通り六五(金光教的向)

タ

イピストをは

金融・

東三馬崎無線電影下東三馬崎無線電影下東三馬崎無線電影下

本會へ本館はれるなら

人瀬の半五郎

つてめたのです。としてかたづけ をを知り治療をいそがねばな 気に賦するのです。とにかく 気に賦するのです。とにかく 気に賦するのです。とにかく 京原無常

が品體が白くみえます、線 田來るもの、のぞいてみる が、白内障とは瞳に白い星 が、 黒内障とがけてみま

一ユース (英語)

稼業の世渡りにハ・・ なが一銭職と昔から下

下つた

六、錣

引

貨家

布望者へ電話、3)

五六八九番へ申込レ度シ務所ニ適ス希望者ハ電話

(懇七兵衛景清)

かさも並んでさして来たからは相合衆の五分と玉分ろくろの様な首をしてお解が待つてるやうと思ひ雨のゆかりでしたりにされたくやしんばに柄ののつく様にべらべらごだくをぬかすならこつちも男の意地ではにおぼえはれえと白張のかばそいその體へべつたも男の意地でしたを切つたる番傘でらぬがある。

ていの時態が使のそれな-はて心得ぬ往古かんの 澤村宗十郎

(美保谷四郎國後) 松本幸四郎

新京前)蘇山洋行3二九二九 します、富士町三ノ六(創烹 の 用級密即時御用立

住家 住吉町二丁目 (新 大量二間 二十五週 六量二間 二十五週

貨事務室 中央通郵便局前 中央通郵便局前 ル 帝 キネ裏

ぶたまん専門 電(2)一八五五 P

サック 子 サザル 本色 富士町二丁一五 富士町二丁一五 性の百貨店

白 マ御味イ新 スタイン タイデマ オ

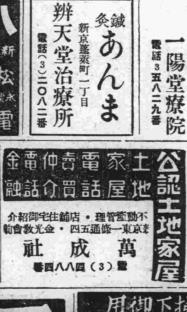
話學

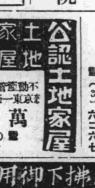
公池



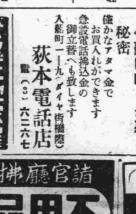


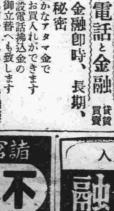






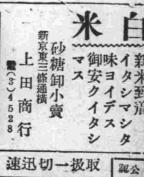














# 歌馬 今後は、

等及び神

とり除けば自ら直る。

恐れ

に微海、

します、外向型とは、開け放しな社交的な、快活な、世精神病學上、人間の性格を外向型と内向型の二つに大別

第五 界第一野菜にめぐ か、これは大い

の番組

ラチオと蓄音機

1・三○ 成人器座 (奉天)

1・三○ 成人器座 (奉天)

防疫衛生之一般

率天市公署保健科防疫股長

本天市公署保健科防疫股長

大師 畢 克 剛

1・五○ 經濟市況 (大連)

三・○○ 經濟市況 (東京)

三•三〇 經濟市況 (大連、新京) 九・〇〇書



染の深手は到底助かる見込みた罪を深く詫びると共に、お

つた。<br />
牛五郎は今更に早まつ<br />
吾職の所業だつたと<br />
賃相が判

電話3三三三四番

灸鍼

帳簿專門

三省堂製本所

北瀬の時間(哈爾濱)





屋の二階に上つて遺手お鐵を曾つて天理を知らさんと八幡

農産物麻袋の準備有

この上はお鐵と上總屋吾職にがないと見てその首を斬り、

サラックに依る運輸 日之出町九ノ二 日之出町九ノ二

れた草旗の安女郎屋の八幡屋

曲 (後七時・ といふ八幡屋の一席。

お茶。茶道具

院療治灸鍼京新

子、世浦松

りもの、本調子『八幡鐘が鳴ってり「巽やよいとこ素足があるく、羽織やお江戸のほこま足が は、幾重にも御用捨の程乞ひは、日本は三景の一つ、兩國は、日本は三景の一つ、兩國は川開きの態でございます。たれますなく、邪魔だくそらあがつたぞ、玉屋とほめてやらうぢやないかいな。 東京)

みどり茶園 吉野町一丁目 原語3四七七〇番

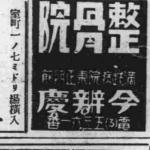
等三統教外方方授 生田流當道會 大和通亮新京館

金融します。致 (東三條橋語) 第三十六五〇九 九州堂療院





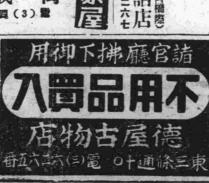


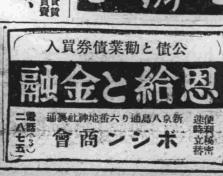












大人には、卑職はする

考へますと卑職ももういム年 取へていただけませぬ所です であつて、それ以上の質腸は であって、それ以上の質腸は

「明日書いてお届けします」 るやうにと言つた、莊は など言ひ、早速腹脈を書いて來

いて来

統領は身は兵を統べる大官

は無いのである、そしてそ 他とは無いのである、心を痛めるこの関格である、心を痛めるこの関格である、心を痛めるこ

「大人の換恤を蒙り、卑職は 「大人の換恤を蒙り、卑職の の者を撫恤するのは、少しの 金額しか要りません、郷下 がで出すやうにしたいと思ひ ます。大人には、卑職の

の方で推應していただきましたら、子供たちも将來出社が 出來ませら、さう願へれば有 り難らございます」 さら言ひ終つて頭を下げた がら

たのである。若し人民が告殺 れが今や莊がちよつとした手 殿を施したおかげで、郷下の では無かつたのであった。それが今や莊がちよつとした手 脚がくて寛は海底に沈み、鏡案 山の如くであらうとも、かり たる 側になつてしまつた。これが老 になつてしまつた。これが老 た。 胡続領は感激せざるを得 なかつたのである?

第十五回の十

官場現形記

(182)

で彼の推薦を願ふととにした。て歸つて來た。

-

寶

に差掛ると急に寒風が吹き

砂漠を横斷すべく出發したのという。そして最後にらまに頭、駱駝四頭を率具して吾ら恰度三箇月、五月十五日馬を得られたので北京を出てから、五月十五日馬を開方の連山目指しており、一番のでは京を出てからせた。そして最後にらま

要かだつた、今迄見たよりもですつと大きな、そして美しいレイ羊の大群が一體何を食つた生きてゐるのか、石ころ許らの荒地を跳び廻つてゐた。この邊りには駱駝の食源になる。 ものは全くなかつたので弱つてしまいはせぬかと何時も心でしまいはせぬかと何時も心である。

新

君には此で給料を遣つて暇を込み、よく整へて吳れた、李

手綱や鞍馬や糧食にする大が買ふことが出來た。その

いてゐたが、一二座



起つたつて例へそれが必然的 に起ると分つてゐてもを、 他は奈津子・・・

事ですから、なるべく人目につかない様にしませらネ。何んだつたら暫らくの間一所におくの間一所にがらかの心はそれを承知してが自分の心はそれを承知して

人內科

津子はこ

この間散歩した時に奈

テイジナル盟

らないの か物足ら

而しこんな危險な行程では 対底駱駝を貸して異れる者と ならなかつたので買ひ取られば ならなかつた。然るにテイジ ならなかった。然るにテイジ ないで盟中に恐れられてゐる 発記で盟中に恐れられてゐる りな白人探験隊の一員なから危く虎口を脱したよ 朝の他、生物とては何も見なかつたが四日目蒙古人の三つの小屋を見つけて、こゝで一の小屋を見つけて、こゝで一の小屋を採つた。我々は强 自ら駱駝に荷をつけ、ボロン ロルの溪谷に迫る奇峰高地の

馬を弱めると云つてゐた。一切だつたからである。テイジ、馬も沼地に崩え出た青草を喰ったが蒙古人は青草は却つてたが蒙古人は青草を喰ったが蒙古人は青草を喰ったが 受谷を上つて行くに從つて河 同行して異れることになつた 同行して異れることになった 後山路に差しかくつたが期待 に参って了つた。そして確分進んだ に参って了つた。大婆を與へ て少し元氣づいて來たので再 らなかつた。そして型朝附近 を関なく踏査して消んだ後結 を見付け草も茂つて居たので ここに一日の休養をとること

コスモス(2)

絲瓜の形

れて、天井に吊し、

妙な施律を送り總べての雑念 を拂つて段々と幽玄の境に誘 ふて行く様だつた。その時階 いて、それが消えたと思ふと 也は思ひ切りぐつと上體を こんな事で迷うなんて俺らし 一彼は平常を と氣をとり直した撤 を胸

は又何となく愉快で自然に手は又何となく愉快で自然に手が踊り出す位だ。滿員のホールが醸し出す雰囲氣は何時も、彼が惱まされる雑曲さへ容易に思ふ通りにやらせた。その上、下で開つてみる奈津子が一世に見る事が出來なくてつた。バンドが交替になった見えないので奈津子を占領する人はなかったがで表津子を占領する人はなかった。とは思つたがそれでもぢつととは思ったがそれでもちつと見込るで奈津子は又特別美しかったができまりと身に合った大柄の表だした。 衣姿は夕闇に咲き出で

翻のそれにも優る清慶さだ。 広く迫る異性の體獨静かに奏 でられるウオルツ。夢か現實 が開ゆるはたゞ衣摺れの膏節 り、五色に輝く天井微風に捻 り、五色に輝く天井微風に捻 れる長い袂、甘つたるいアコ

\*。今本。そこであの人に出れ、今本。そこであの人に出れ、いらつしやらいいので必つと此處だらうといいので必つと此處だらうといい。

一 けた。たゞ狂へる人形の如くけた。たが彼等は依然として踊り續 なつ

「船の魯總爺から、二人の兵とで派して、一人の下男を押送して、一人の下男を押送して変ました、旦那様に審響して質ひたいといふ事です。その下男は泥棒をやつた、總のから洋銭二十塊を輸んだと 役所にかべり、門を入つて のな無害!

ふのだつた。莊は れはけぶ一日中忙しく村 いたのだ、そんな小さな いたのだ、そんな小さな いたのだ、そんな小さな いたのだ、そんな小さな

**莊は重ね** 

り、五色に輝か聞ゆるはた

會つちやつたのよ。ソレ、貴 方が何時も気障な厭な奴だと 仰云る秋村さんに。あの人つ たらハッとした癖に直ぐすま してル御散歩ですかつ?ルつ て云ふのよ。でも何時もホー ふその晩だつた。日が暮れて てゐた〃浴衣で踊る夕〃と云 てあた〃浴衣で踊る夕〃と云 何らもさうらしいぞ!」
君も嬉しかつたんと違ふか? 「知らない!!ネ。 にハ……。」 人が彼處此處に立つてゐる 何らせ最初からさらなんだ 彼奴喜んだらら 大き・「角火無類の氏を の死と共に器されて市場にそう の死と共に器されて市場にそう の死と共に器されて市場にそう

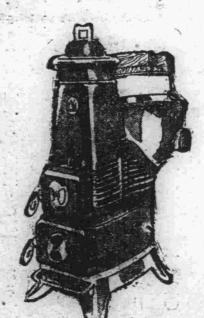
大が大笑 ひ

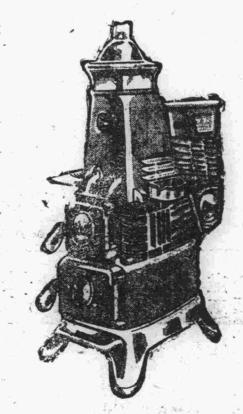


第五 四 耐久力の

の點は申分ありませ、本鑄造で堅牢無比, 焚付共に極めて簡單

放熟面積は普通のものに多聯筒再燃焼器付ですか ので完全燃ニ 石炭の消 のに比ら ます





錦 牡 齋 夕 哈爾 寶 島島島隆和泰田田連宏 合行會行店行組組店店店行行行會店行行

9

高 自

女 筆

卒 履 歷 書

程

0

送 度

付 あ

n

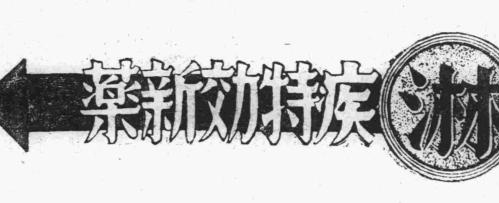
詳 迄

面 方 0

淋

め

て



惡性、 ŋ h 病 に 傷心 0 は 最 後 0 方法

昔から松葉は不老長壽の靈薬として萬病を癒す効果ある事は普く世人の知らる、處で其の實例も澤

松葉食を斷行せよ

絶望の病弱を救ひ老いても衰えぬ

山あり近時知名の土の間に流行して参りました、今日のモダン語に譯すると若返りの秘薬であるい

日常少量づくのめば精力絕倫、元氣恢復、萬病驅除の靈薬である

神秘的霊効ある精力素

糸其他 ば 急慢性、 て淋病に飛切りよく h 患部 病及合併症狀 H R 藥尿 0 病 病毒を極力 巢粘膜及其深部に 0 排 出 に 伴ふ疼痛ご排膿ごを合理的 1 効く より病廢尿道を自然洗滌 掃 根治藥日東淋藥を服藥す 全治せしむ 潜伏殘留 せ る 淋 苯 に 止

ħ

b

話の食葉松ンモルホ物植薬靈の壽長老不

# 貧血栄養ホルモン剤 賣發

慢性用 九五 圓圓

曜 火)

識の間に膿汁の漏洩する症及時候の變換期毎に再發して苦む頑固惡性なる淋疾に用特製日東淋藥は慢性淋病に陷り炎もなく痛みも去り又尿の通じも澁滯せず啻不知不通せしめ苦痛を忘れしむ。 日東淋藥は急性淋病にて尿道の炎强く痛み劇しき症死は膿汁及粘液狀のもの出で放日東淋藥は急性淋病にて尿道の炎强く痛み劇しき症死は膿汁及粘液狀のもの出で放

治

(B

ひて速に卓効を奏す

成分の生理 グアヤコー

漫的 組

四四

コーヒ等と混用するも變化 血作用は鐵のそれに比して血作用は鐵のそれに比して 鹽 クレオソート 異財

如く現代學理の綜合的新聞

會合 新京與安大路六〇六 あ じあ 藥局

巴を良くし 精力を増進

脳溢血などの心配はない、肺、ロクマク、ゼンソク、

り漸次神經衰弱、神經痛、リウマチス、脚氣等は根治する、特に血壓を下げ動脈硬化を防ぎ中風、 血液中の毒素を排泄する故に淋病、婦人病は根治し又循環をよくするが故に先づ肩の凝り頭痛が治

百日セキにも特効がある

一利一害の洋藥と異り體内のあらゆる霉素を排泄して血液の淨化循環をよくする故に細胞を改造

一體松葉はどう効くのか

優

約一ケ月量

心臓、腎臓、胃腸病に唯一無二の適劑である

定價、 五〇〇グラム 五〇

强

食慾催進・

せる新薬鶏なり、故に本剤は素とし豐富なる榮養素を配合 遊 **應** 症 一般虚弱、榮 一般虚弱、榮

代理店 新京朝日通り △有名獎店 = 有リマ 新京藥品株式會社

虚弱と病後恢復期

消化不良之糖尿病

ペチン錠はピ

しめますから、

景常習便秘、姙婦便秘に用し且つ從來の下劑と異り騰機

常習便

新京興安大馬路六〇六 薬 崎 薬 學 士

吉

田

こうそ 々員募

電話二—一四四一番、

一六四三番

効力の優れた

榮養補給 ● 消化補助

母

聞

面とも深刻なる行詰

消さずに隠せ

燈火管制戸毎に徹底

派出所から準備の有無を檢査

似の音響を發してはならぬすること八管制間は警報類其他の事故を起さぬ縁注意

(日

(三)外出する時は必ず消化 (三)外出する時は必ず消化 (三)外出する時は必ず消化 (三)外出する時は必ず消化 (三)外出する時は必ず消化 (三)外出する時は必ず消化 (三)外出する。 (三)外生,((三)外出する。 (三)外出する。 (三)外出する。(三)外出する。 (

連絡會議

曜

日正午頃自宅に於て自決せ歩兵大尉田中願は十月十八

を素り國防を軽視し、帝國 をなし、現默打別の急務なる ことを痛感し一部青年將校 の間における國家革新運動 ところ、二・二六事件の勃 酸に際し同日午後かねて親 情をを援け昭和維新に選進す やう を接け昭和維新に選進す 望せる方針」なる旨の電報通信 三、同

凱將校等は撤退を背んぜざ 二十七 日 村 中孝次より扱

り蹶起の主旨を

臣官邸附近に集結せしめる

請をうけこれを承諾し、戒やり盡力せられたき旨の懇

軍法會議の取調べによれ

て起訴中の參謀本部付陸軍

曹の設立目的は失業婦女

T五分陸軍省競表 = 陸軍當局 【東京國通】十九日午後二時

事件の責任を痛感

東在なほ公然と行はれてある人身賣買、街頭洗娼、失業婦女の氾濫と言つた悲しむべき 社會現象は日本の如き特定の 取締規則または善導教護團體 がないため依然として宿命的 に横行増加し、これ等は王道 樂土を標榜する滿洲帝國にあ つて特異な社會悪として宿命的 長はじめ爲政者の間に早くか らこれが絶滅教化が叫ばれて

# 民政部社會科が中心となり 各地に教化團を組織

ーションな電報碁が開始され ・ 電に挑戦して來たものでこちる一方には、およそスローモ エーションから國際文化振興アップに早碁が研究されてゐ ヨークのアメリカン・アソシ【東京國通】園碁のスピード かふることになつた、ニユー エーションから國際文化振興でも0。 Kと近くそれにとり

日本電子 現に鳩山一郎氏とナチスの本 らの承諄の選書にも記した。 これである は関う後の活動は頗る注 現に鳩山一郎氏とナチスの本 らの承諄の選書において、三級だれが下メリカがらありこちら パーの腕前は先づ二、三級だをやらうではないかとの申入 それによればアメリカ側メンをやらうではないかとの申入 それによればアメリカ側メントル・ロビンソン氏から催促をからからではないかとの申入 それによればアメリカ側メントル・ロビンソン氏から催促をがある。

打合せ會 ケート場設置

支那酒に飲まれて

兄弟及物沙汰

短縮になった

日睫に 図都の 運動界 はいろく ブランを立てみるが満洲 図文教部では廿日午後一時から在京體育關係者を招き新京に於けるスケート場施設其他にかけるスケート場施設其他

寄の深町陽院に整ぎ込み願急 り止めた

宮內省待用酒

姊妹

洲酒

満洲電業株式會社では來る十 創立二周年記念 電業會社の

滿鐵社員宿泊所

七銭で胃つた二ヶ月の傷

十九日竣工

THE REPORT OF THE PROPERTY OF

芳醇な冷卸・灘の生一本を召上れ!

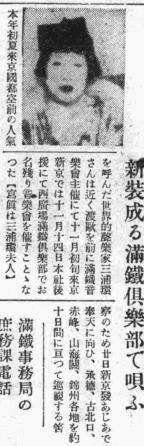
八〇

事竣工し十九日午前十一時か 事竣工し十九日午前十一時か 高泊所は改築中の處この程工 の程工

至十月廿五日六日間

ざら

## 來月、渡歐を前に 三浦環夫人來京



梅若師も來滿

一門引連れて演能大會開催

▲主任三一五四〇四.▲文書三一五四〇六

六名の職員、五百餘名の兵が なほ現在同訓練處には三十五 には三十五

森洋行畜音器部

洋樂鑑賞會

るる

協和會中央本部

から記念公會堂第一集會室でから記念公會堂第一集會室で

樂、ソプラノ獨唱、ピアノ、開催するが曲自はピアノ管絃

ヴァイオリン二重奏、

移轉終了

正統、

能樂會の名家

電話は十九日左の如く開通し滿鐵新京事務局庶務係の公衆

庶務課電話

満鐵事務局の

開唐午後七時まで金麦

二百圓と通帖を

望せるものなり 、同司令部の善處方を要 、同司令部の善處方を要

外一門高弟二十名を引き連れて今回曹司景英、武久の兩氏、本邦能樂界の大家梅若六郎師

現金二百圓及び泰信無盡會社 京特別市崇智胡同三百十一 一月五日午後五時から西ては梅若流支部の主催にすることゝなつたが、新

康徳會館への移轉を終了した協和會中央本部は大同大街、

を最も得意とする、師の如 梅若流をしで今日の隆盛 梅若流をして今日の隆盛 神芸流をして今日の隆盛 樂の家に生れ、年七十

五日は不休 **酒に多大の期待を持たれて** 入家の來滿は空前の事で同 は金五圓

**髪業組合** 

大連放送局新局 落成披露

事務局光野學事係等出席の上の時より室町小學校の青年學校女子部講義室に於て各初等が大子部講義室に於て各初等の時年學

連絡會職を開催し左記事項に

新京日 瀬理髪業組合ではこの ではやはり十七日の日本と同じ定休であつたのに戻つた課 じ定休であつたのに戻った課

大連、奉天の調査後

第五回協議會開催

縺れるタクシー料金改正問題

値下げになつてゐるが、當局 による平均料金より二個方の による平均料金より二個方の による平均料金より二個方の

同こととなり、調査終了と同なれた。などのガソリン料金、タクルでは、一などのガソリン料金、タクルでは、一などのガソリン料金、タクルでは、

を撃行することになった を撃行することになった を撃行することになった 林憲兵訓練處 した、電話は三の三〇八七新京特別市北安路六號に移轉 助教員講習會

南嶺に移轉 四日間窓大千代田小趣校に於四日間窓大千代田小趣校に於

孫財政相

財政部大臣孫其昌氏は熱河

表電話は二一二七一一である 同盟通信移轉 同盟 事務所は今回

の席上▼ \*\*今頃煤煙防止 高河瀬抜佐 さる日の幹 さる日の幹



日商工省指令を以て白動車 備満々進行中、去る九月十

から市場に出すこととなり

大型大衆車の製作に當り來

ンと兩主併行國策に順

ゐるから絕體に市街が汚れず れてゐる、外國では都市のなど云つてゐることが既に





# 

株式會社は從來の製作車ダ

日產自動車發展

響、管絃樂等である

滿洲帝國協和會由 表(二)二一 七

B

てゐて、それで、御用が足ります

何うだね。お摩敷にばかり選入つ

果てませぬから

て置いたから

(禁上稅)

までも製能しては何うだな、観には五なでは影いた人だよ、旦那の歌へ町で来た、母鰈は、と歌いことをしてゐる、誠にお母なの歌をは五なが門さんな志津さんなのに奥座敷へばかり引込んでゐと、此即親が放助の案性から悉びては話らない、今日は大谷の歌音、込むのも度々見たことまで変しく。 なでも製能しては何うだな、観に記しました。 「独はそんな服へ行つてなどは いらくはかないからな識りしゃ 置いたから つて響りませぬ其地グ版も演ませと思ふよ、お舞笛の支度もさせ へて日を乗しましたがお志津がや を即続は気が早い、概はそんな 誠に御大儀千萬の大策でございまり、一人又々琴を屠き鳴らし始めた 概は其一十十日東座敷に幸を没

唇られません、お上の御用がまだ の裏本戸を小さ り酸くお繁の形でございますが」 といふのは正しくお志津の酸。 す。然るに夜の四刻と思ふ頃奥底 「機さん鳥機開けて下さい、夜

病氣の

いろ

注目されてきた腸自家中毒の害

修下版を突掛けてとび出したが 南が出版が、東については、メチニューを設は来、しばしば此かれたにも關らず、下刺と遠つてそのまれるため、とかく看過される傾然がありましたが、東後研究が進 最近では種々の心臓関は、神経病 が実に抵抗力の弱い小兄にあつて 大に抵抗力の弱い小兄にあつて 大に抵抗力の弱い小兄にあつて 大に抵抗力の弱い小兄にあつて 大に抵抗力の弱い小兄にあつて

日本人の食餌量は

される標な場合もあります。
しますが、中にはそのために心じますが、中にはそのために心じますが、中にはそのために心

脳神經を冐すと

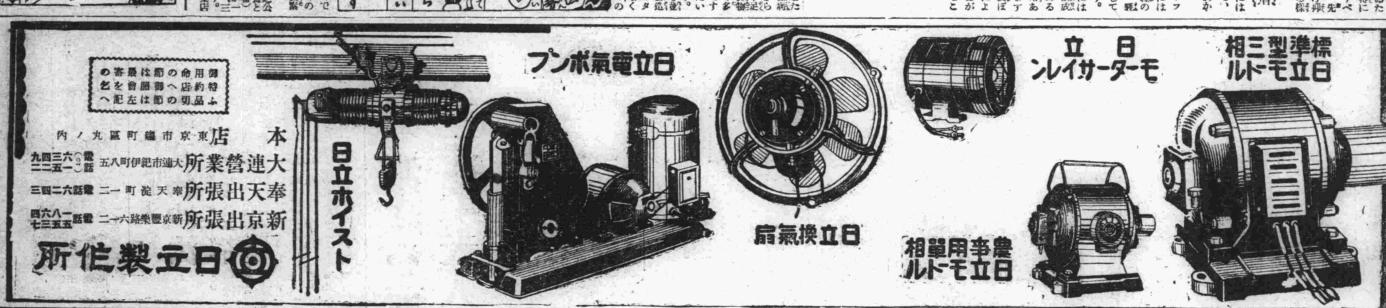
大體どの位でよいか?

それ 大幡田根人が生命をつなぐだけ マニ酸ス (2000) (200



便秘が原因で起る

新りに便秘が直接服務の限因で は上に顕地像による影響は現すべきものです。これを時でによる影響は現すべきによる影響は現すべきのです。これを時でには、特に は、大切で、同時には、大切で、同時に は、大切で、同時には、大切で、同時に 傷内毒素の吸着





で下さい、御用さく時付けば一日 忽ち飾りが聞いた、待たるる身に

是は正しくお志律に相違ございま

「胸さん気物下りでございます 「オ」、お志津さん能くまて下

質はそれが好くないのでございま 一てもれが好くないのでございま 「そんな歌はどうでも好いちゃ した様子、死に作じから相続らず した様子、死に作じから相続らず でいました」 してゐましたが、 81外お話中した動り、家内

はお前のことだと

明田す利用でございますよ

ればちよつとお目に掛りに巻りんの側になる気にありれる場の様で

ちてれをのみなさい

「一個地をお云ひでないよ、何下 かりをして座敷に引込んでゐる、そ かんな御服があるものかね」 んな御服があるものかね」 と

因で病弱の身に

ことを何ひますが、お隣のお内儀と お供をしますいっ。

版を配にして死に座へ着きましたが 無理はございませぬ、無言の選手 無理はございませぬ、無言の選手 無理はございませぬ、無言の選手 がら紹んど無中でとび出したのも

からないことをしてゐると響頭達

ががられ人を行つ、概の心能は如 なるとも行つ身になるな、まして した調でもないのに 胃腸が原

では常年三十六歳の女ですが、昭和九年 を贈が弱く少し歩いても助悸がしたり、頭が を贈が弱く少し歩いても助悸がしたり、頭が

はかり送つてをりました。 他々と乗を集めて服んではみましたが、少 たら、胃臓が衰弱してあるとの事でした。そ れからはお猟ばかり食べて居りましたが、少 し食べすきると熱が出たり、腱が苦しくなつ し食べすきると熱が出たり、腱が苦しくなつ たりしますので、胃酸などを服んで置りましたが、少 となった。そ ものかと解に婦人俱樂節をめくつてをりました。そして職さへあれば、何かよい乗はないたりしますので、曹敬などを服んでぼりまし

でみました。で、見速形的の要屈で表めてきて服がり安健な繋だので、最もかと思つてをりましたが、何より安健な繋だので無量が大きしたが、何より安健な繋だので無量がので無量に服んである中に関がす。先日繁神に形で渡び出りをしたが、何よいので、大日繁神に形で渡び出りましたが、何よいのでは大分残るついて、心色のよいことはなが、一次大だとの事、こんな嫉じい事は脚ができまれる者にです。先日繁神に形で渡びましたが、何よいまだとの事、こんな嫉じい事は脚がいませなが、一つない。これも皆「能利わかもと」のお職と厚く

を表現を表明し、 を表現を表明し、 を表現を表明し、